



がーん！
とっしよ!!
かたき
!!



我が盟友ガラクーチカが
いない！

どこに行ってしまったのだ〜！

ガラクーチカといっしょ!?



どーせどこかに
置き忘れてきたんだろ〜



うるさい！

今から一緒に
お風呂に入ろうと
してたのだ！

プンプン



ハイ!

え? え?!



そんな時のために
これをどうぞ



こんなところに
いたのか!

おお!
ガラクーチカ



おいおい!

さあ!
お風呂へ出発だ!





ダ、ダメだって

デリケートなんだから
しっかり洗わないとな

いや、いいって

ほらほら 遠慮するな
ガラクーチカ♪

ずいずい

もどもど

ゴクミン

でも体は正直
ではないか♪

うっ!

しゅしゅ



特にここは しっかり
念入りにな♪

ちよっまっ!

しゅ
キッ





ほら
石けんであわあわ♪

うー

スッ

スリキョー

次は私を洗って
もらおうか？



トコオオ

ハハハハ
こんなにしこめしおすとはな♡



いい感じだ♡

そ、そう♡

スッ

スリキョー

スッ



♡♡♡♡♡

ピク

ピク



ふあ♡♡

スッ

スッ

あ



こっちもだぞ♡

スッ

スッ

ドキドキ♡

さあ仕上げは
中までしっかり
だぞ♡

待て待て待て！
それはさすがに
まずいって

ピクッ

ピクッ
ピクッ

はいつたああっ♡♡

うあああああ！！

ア

ア

くっくっ...

くちゅ

ん♡

グッ
グッ
グッ...

はあ♡

ア
チ
ア

あっ♡



なっなんてことをお……！

んんんんん

フルフル

き、気持ちいい……

フルフル

どうだ？ 幼女のキツキツまんこは？

ガラケーチカのチンポが奥まで
ずっぽり入ってるぞ♡



お前も
感じているの
だろう？

すい

ハハ

くっくっ



ほら！ こっやって
入口をグリグリしたり

じゅわん

じゅわん

ぬりゅ

奥をずんずんしたり
するのだ！

ズ

じゅわん

あっ♡

はっ♡

あ♡

出ちやうのか？
おまえの精子が？

いつでもいいぞ！
私の膈内に！

幼女まんこに
ビュービュー
出すがいい！

ケイトの膈内が
すごすぎてもう

ハッ
ハッ

そ、それは
さすがに

ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ

ビョッ

ふああ♡

ぬるぬるの精子で
子宮の奥まで
ぬるぬるに
するのだ♡

ガマンは
よくないぞ！

ほら♡
ほら♡
イクのだ！

ハッ
ハッ
ハッ

ああああ〜
もうだめだ！

だっダメだ
ああっ！

ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ



キラーン



ギャ〜!!

明日汰は星になりましたとさ
スワイズター

おしま



■はじめまして。またはこんにちは、硯です。
この度は、この本をお手にとって頂き、ありがとうございます。
今回はズヴィズダー本というか、星宮ケイト本です。
幼女一色の本になりましたが、少しでもお気に召して頂けたら幸いです。

■この本はもともとコミック1に合わせの新刊として作る予定でした。
が、作業中コミック1のメ切り間近にPCが壊れてしまい新刊を断念。
新刊なしの状態イベントに参加できる勇気がなくて、当日は不参加でした。
コミック1で天然石のスペースまで足を運んで下さった方には、本当に申し訳ありませんでした。

■コミック1用に描いていた時はもっと漫画ページが少なく、
全女性キャラの1枚イラストを入れるつもりでした。
サンクリ用に描き直してたらいつのまにか幼女オンリーの本になっていました。あれ？
自分は幼女好きだと誤解されがちなんですけど、どっちかというとロリババアがもっと好きなんです！
それでツリ目だったら最高ですね。化物語の忍とかがストライクゾーンど真ん中なのです。
そんな自分がケイトを好きにならないわけがなかったですね。
ズヴィズダーの第2期をやってくれないかなあ・・・







がうくーたか
といっしょ!!?

おだろとまひー